

## 【令和元年度事業活動の概要報告】

平成31年4月1日～令和2年3月31日まで

新しく令和の時代を迎えた今年度は、当法人会でも新しい事業『会員交流会』を開催いたしました。組織強化を目標に掲げ、共益本部会（とりわけ組織部会）が主体となって取り組み、名刺交換と企業PRのみのシンプルな交流会でしたが非常に盛り上がり大好評でした。この様子は県連の運営研究会でも発表し、他の単位会からも質問を受けるなど興味を持っていただきました。

また、女性部会は県下法人会女性部会連絡協議会の主管を務めました。『社会貢献活動について』というテーマのもと各単位会の方々と情報交換をし、互いに刺激を受け、今後の活動の参考になる大変有意義な協議会となりました。

### 令和元年度事業概要報告

1. 共益本部会
  - ① 初の試みである『会員交流会』に取組み、大成功を収めました。全員参加の名刺交換会と希望者による企業PRのみの交流会でしたが、ランダムな相手との名刺交換はとても新鮮なようで大いにウケました。
  - ② 今年度と来年度は県下運営研究会で発表を担当しています。当会では研究テーマを『組織強化と情報発信』に決め、今回は組織強化の取組みの一環である『会員交流会』について当部会が担当になり発表いたしました。
  - ③ 12月のオープン理事会では中津川税務署署長の小林氏に講話をお願いし、「査察調査について」のテーマで大変興味深いお話をさせていただきました。
2. 公益本部会
  - ① 新しくリニューアルした新税務経営大学講座も今回で11回目を迎えました。今回も10回開催し、延べ317名の参加がありました。税務署の職員をはじめ、税理士、社労士、経営コンサルタントなどその道のプロに講師をお願いし、実践的かつトレンドの内容を意識したテーマを取り上げ講義していただきました。
  - ② 税制部では、毎年全法連が主導して行う次年度税制改正に向けた「税制改正に関するアンケート」を4月の理事会で実施し、それをまとめた次年度の「税制改正に関する提言書」を11月～12月にかけて2市長及び古屋国会議員に手渡しで提出いたしました。
  - ③ 今年度より会報は7月と12月の年2回の発行にいたしました。その代わりに、税に関する冊子やチラシ、研修会や講演会等のチラシなど、会員にとって有効だと思われる資料を4月と9月に全会員に発送いたしました。また、引き続きこれらの会報や案内をより多くの会員に見てもらうにはどうしたら良いかについて検討を重ねていく予定です。
3. 青年部会
  - ① 今年度も「学ぶ・教える」の学びの連鎖を意識しつつ「租税教育活動」に取組みました。大学生（中京学院大学）にはこれから社会人になることを

見据えて、仕事に対する考え方や、社会人として当たり前前に要求される「税」に対する考え方・仕組み等を講義いたしました。高校生（中津高校）には「平等と公平」を意識した税金の徴収方法についてディスカッション形式の租税教室を開催しました。小学校（管内4校）ではお馴染みのDVDを活用した「税金は安全安心な暮らしを支えている」という授業を行いました。

- ② 「全国青年の集い」に於いて昨年は岐阜市で＜岐阜大会＞として開催し、全国より多数の方に参加していただきましたが、今年はそのお礼も兼ねて＜大分大会＞に14名で参加して参りました。大会に併せて行われる租税教育活動のプレゼンテーションでは全国の代表12単位会が発表をし、様々な工夫を凝らした活動内容は大変参考になりました。
- ③ 移動研修会を2回実施しました。1つは「今すぐ始める社長さんの相続対策」、もうひとつは「税務調査アラカルト」というテーマで経営に役立つことを意識した研修会を開催いたしました。

#### 4. 女性部会

- ① 岐阜県下法人会女性部会連絡協議会の主管を務めました。県連主催の事業ではあるものの、協議会テーマ・運営は主管単位会に任されており、女性部会員皆で協力して取組み、他単位会等から高評価を得ました。記念講演には脚本家の大石静氏をお招きし、こちらも大好評でした。
- ② 今年度も第8回目となる小学生の「税に関する絵はがきコンクール」に取り組みました。今回も多数の応募をいただき、管内小学校33校のうち18校より418点の応募がありました。この他に特別参加の2保育園より41点の応募をいただきました。毎年上位入賞校については学校へ赴き表彰させて頂いておりましたが、新型コロナウイルスの感染防止策により3月は学校が休校となったため、表彰式は行わず、賞状と副賞を学校へお届けするだけにとどめました。しかし、当会の「最優秀賞」を受賞した作品が県の代表になり、東海法連の審査で見事「東海税務連絡協議会会長賞」を受賞したのを受け、この件に関してのみ表彰式を執り行いました。
- ③ 部会員のための税の研修会を実施しました。講師は中津川税務署長の小林仁志氏にお願いし「税のよもやま話」と題して税に関するあれこれを分かり易くお話ししていただきました。
- ④ 消防署へタオルを寄贈する活動も5回目になりました。今年は急遽、長野県の洪水被害地域へタオル300枚余りを地元NPO法人に預け支援の一つに加えていただきました。これ以外には救急・災害現場等で役立てて頂くため、本年度も両消防署へ計720枚のタオルを寄贈し大変喜ばれました。
- ⑤ R元年10月の長野市で起きた洪水で被害を受けられた方を支援する為、恵那まちなか市で出店し、その売り上げと部会員からの募金を合わせて102,591円を長野市の義援金窓口へ送金いたしました。
- ⑥ 部会員が講師となって「租税教室」を管内4つの小学校で実施しました。中津川税務署の統括官にも税金博士に扮してご協力いただき、税金クイズを出題していただくなどして毎回とても好評でした。
- ⑦ 元宝塚スターの初風緑さんを講師にお迎えして「新春研修会」を実施いたしました。今回は非会員の方の参加OKとし、盛大に開催いたしました。